

## 退任役員・支部長ご挨拶



副会長  
**秋元 ますえ**

2017年より栃木県看護連盟副会長を務めさせていただきました。

看護師になり看護連盟に入会はしていましたが、役員としての活動は初めてでした。看護連盟活動の重要性を知り、会員様にも伝えてまいりました。

看護連盟役員の皆様にはご指導・ご鞭撻を頂き感謝申し上げます。

これからも看護職の環境を良くするために応援したいと思っております。



監事  
**齋藤 道子**

2016年から会計監査に就かせて頂きました。看護連盟役員・会員の皆様には御指導、御協力を頂き感謝申し上げます。役員・支部長の皆様と共に3回の選挙に関われたことで、看護連盟活動に対する理解を深める貴重な経験となりました。

看護の未来を見据えて、看護職の働く環境を整えていくためには、国会議員の方々に政策の実現を託す必要があります。そのためには、看護連盟の組織力が重要となります。

これからも、会員として、看護連盟の活動やその意義を伝えていきたいと思っております。これまで、大変お世話になりました。



鹿沼支部長  
**渡邊 千春**

私は、鹿沼支部長として9年間務めさせていただきました。鹿沼支部会員の皆様には、長い間支えていただきましてありがとうございました。これからもご協力のもと新支部長を支えていただきたいと思います。よろしくお願いたします。看護連盟活動におきましては、看護の現場を変える為には、私たちの代表を国政に送るといふ、とても重要な役割を担っていることを実感致しました。直接、議員の方と意見交換をする機会があり、支部長はすごいなと感動したことが印象に残っています。これまで、連盟役員の方々に、色々ご指導いただきましてありがとうございました。今後も、会員として連盟活動の重要性を伝えていきたいと思っております。



監事  
**野澤 美枝子**

看護連盟の監事として六年間務めさせていただきました。就任当時は、看護連盟とはどんな活動をしているのかあまり理解できていませんでしたが、活動を通じて連盟の重要性が理解できました。私達、看護職の看護制度改革や労働条件改善のために国政の場に看護の代表を送り込む

ことの大切さを学びました。看護連盟は、看護の未来を担う重要な基幹です。これからも会員を増やし、現場の声が国政に届くように陰ながら活動していきたいと思っております。今まで、沢山の方々にご支援頂きましたことに深く感謝申し上げます。



済生会宇都宮支部長  
**金澤 聖子**

2019年から済生会宇都宮支部長を務めさせていただきました。看護連盟役員・会員の皆様には、ご指導・ご協力をいただきましたこと深く感謝申し上げます。3年間という短い期間ではありましたが、皆様からのご支援をいただき、楽しく活動することができました。看護連盟の活動を通じ改めて、会員一人一人が看護連盟活動に対する理解を深め、共に活動していくことが重要であり、それが国政につながり、看護職の働く環境をよりよくすることにつながっていくことを強く感じました。これからは、看護連盟の一会員として活動に参加させていただきます。これまで大変お世話になりました。ありがとうございました。



芳賀支部長  
**塩野谷 晃江**

2018年6月から芳賀支部長を務めさせていただきました。初年度に参議院選挙があり、連絡員と協力し選挙にのぞみ、私達の代表を国政に送ることができたことは喜びでした。会長をはじめ、役員の方々のご指導をいただきながら、支部長として

連盟活動を経験できたことに感謝いたします。

これからも連盟会員の一人として、微力ながら支援していきたいと思っております。

ありがとうございました。